

情報科学科 数式処理演習 pair リハーサル試験 試験問題

以下の問題を Maple を用いて自力で解き、出力して提出せよ。60 点以下ならチーム解消。

1. (a) (Einstein 結晶のエネルギー) 次の関数 $E(x)$ を求めて $x=0..2$ でプロットせよ。
(15 点)

$$Z(x) = \frac{\exp(1/x)}{1 - \exp(-1/x)}$$

$$E(x) = x^2 \frac{d}{dx} \log(Z(x))$$

- (b) 資料を参考にして、次の 2 重積分を求めよ。
(15 点)

$$\int \int_D \sqrt{2x^2 - y^2} dx dy, \quad D : 0 \leq y \leq x \leq 1$$

2. (a) 行列 $A = \begin{bmatrix} 1 & 1 & 3 \\ -1 & 0 & 1 \\ 1 & 2 & 1 \end{bmatrix}$ の対角化行列を求めて、対角化せよ。
(15 点)

- (b) 資料を参考にして、行列 $\begin{bmatrix} 1/\sqrt{2} & a \\ b & -1/\sqrt{2} \end{bmatrix}$ が直交行列であるとき、 a, b を求めよ。
(15 点)

3. p を実数とし、 $f(x) = x^3 - p x$ とする。

- (a) 関数 $f(x)$ が極値をもつための p の条件を求めよう。 $f(x)$ の導関数は、

$$f'(x) = \boxed{\alpha} x \boxed{\gamma} - p$$

である。したがって、 $f(x)$ が $x = a$ で極値をとるならば、

$$\boxed{\alpha} a \boxed{\gamma} - p = \boxed{\omega}$$

が成り立つ。さらに $x = a$ の前後での $f'(x)$ の符号の変化を考えることにより、
 p が条件 $\boxed{\omega} (p > 0)$ を満たす場合は $f(x)$ は必ず極値を持つことがわかる。

- (b) 関数 $f(x)$ が $x = \frac{p}{3}$ で極値をとるとする。また、曲線 $y = f(x)$ を C とし、 C 上の点 $\left(\frac{p}{3}, f\left(\frac{p}{3}\right)\right)$ を A とする。

$f(x)$ が $x = \frac{p}{3}$ で極値をとることから、 $p = \boxed{\alpha}$ であり、 $f(x)$ は $x = \boxed{\omega}$ で極大値をとり、 $x = \boxed{\gamma}$ で極小値をとる。

曲線 C の接線で、点 A を通り傾きが 0 でないものを l とする。 l の方程式を求めよう。 l と C の接点の x 座標を b とすると、 l は点 $(b, f(b))$ における C の接線であるから、 l の方程式は b を用いて

$$y = \left(\boxed{\text{ケ}} b^2 - \boxed{\text{コ}} \right) (x - b) + f(b)$$

と表すことができる。また、 l は点 A を通るから、方程式

$$\boxed{\text{サ}} b^3 - \boxed{\text{シ}} b^2 + 1 = 0$$

を得る。この方程式を解くと、

$$b = \boxed{\text{ス}}, \frac{\boxed{\text{セソ}}}{\boxed{\text{タ}}}$$

であるが、 l の傾きが 0 でないことから、 l の方程式は

$$y = \frac{\boxed{\text{チツ}}}{\boxed{\text{テ}}} x + \frac{\boxed{\text{ト}}}{\boxed{\text{ナ}}}$$

である。

点 A を頂点とし、原点を通る放物線を D とする。 l と D で囲まれた図形のうち、不等式 $x \geq 0$ の表す領域に含まれる部分の面積 S を求めよう。 D の方程式は、

$$y = \boxed{\text{ニ}} x^2 - \boxed{\text{ヌ}} x$$

であるから、定積分を計算することにより、 $S = \frac{\boxed{\text{ネノ}}}{24}$ となる。(10 点)

(2014 年度大学入試センター試験 本試験 数学 II・B 第 2 問)

4. 前問 3(b) の C 上の頂点 A の座標を $\left(\frac{p}{4}, f\left(\frac{p}{4}\right)\right)$ と変えて問題を解け。ただし数値を変えたので、それほど複雑な数字にはならないが、 $\boxed{\text{オ}}$, $\boxed{\text{カキ}}$ 等には箱にこだわらず数字がはいる。最後は $S = \frac{34}{27}$ ではなく、 $S = \frac{352}{243}$ になる。(30 点)